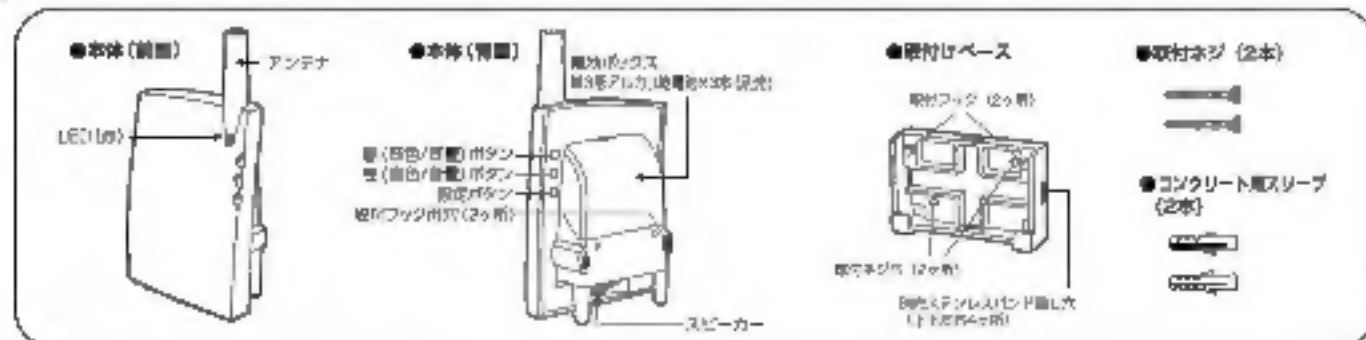


## ワイレスアラーム/チャイム 増設用

※本製品は単独ではご使用できません。ESL-GH150(G)、ESL-GH200(G)との組み合わせでご使用になります。

お客様へのお願い お買い上げ、まことにありがとうございます。ご使用前によくお読みいただき、正しくお使いください。また、この取扱説明書は必ず保管してください。

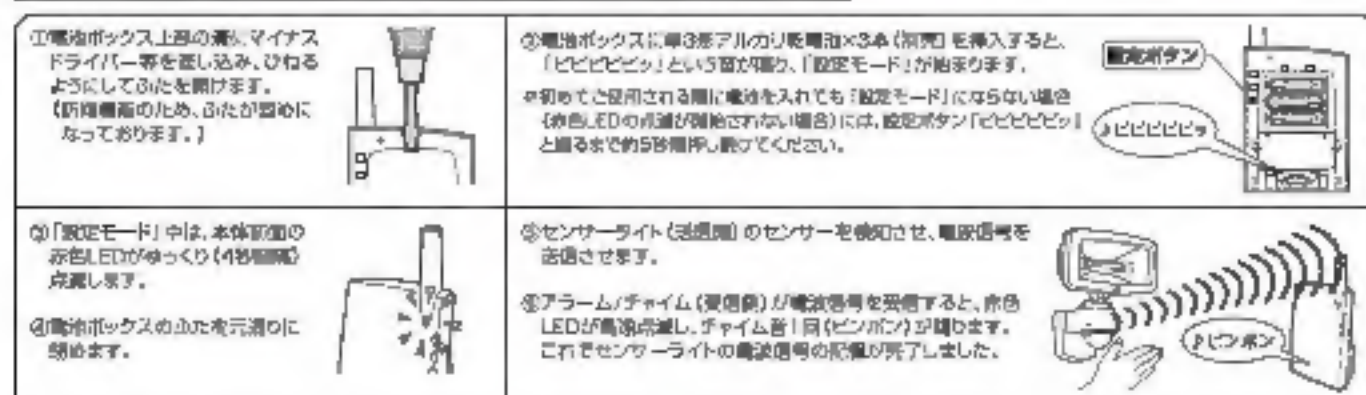
## 1 各部の名称と付属品



## 2 設定

●アラーム/チャイム（受信側）の設定を行なう前に、センサーライト（送信側）の取付、設定および動作確認を行なってください。

## (1) アラーム/チャイム1台に対してセンサーライト1台を設置する場合



## 音色の設定

①昼（昼色/昼間）ボタンおよび夜（夜色/夜間）ボタンを押して、昼、夜それぞれお好みの音色を選択します。ボタンを押すごとに音色が次々に切り替わります。最後に押した音色が固定・選択されます。

アラーム/チャイムにもあらかじめ設定されている5種類の音色・音質

- チャイム音1回（工場出荷時） ●チャイム音2回 ●アラーム音 ●火の焚える音 ●「センサーが反応しました。（女性の声）」 ●無音（ピッという音が鳴り、無音を示します。）

②設定ボタンを1秒間押し（または同時にボタンを押してから2分間押し続ける）、「ピッ」という音が鳴り、「動作モード」になります。

## 音量の設定

①「動作モード」中はいつでも音量を調整することができます。昼ボタンおよび夜ボタンを押して、昼、夜それぞれお好みの音量を調整します。ボタンを押すごとに音量が次々に切り替わり、最後に押した音量で固定・選択されます。

アラーム/チャイムにもあらかじめ設定されている5段階の音量

- 1（最小）▶2▶3（工場出荷時）▶4▶5（最大）▶音OFF（ピッという音が鳴り、音OFFを示します。）

## 設定後、音色を変える場合

設定ボタンを1秒間押し、「ピピピ」という音が鳴り、本体前面の赤色LEDがゆっくり（4秒間隔）点滅し、「設定モード」が始まります。その後に②～④を行なってください。  
※全ての設定をリセットするには、設定ボタンを5秒間押し続けてください。

## (2) センサーライトを増設する場合 ※アラーム/チャイム1台に対してセンサーライト8台まで増設可能です

- 設定ボタンを1秒間押し（ピピピという音が鳴ります）、増設するセンサーライトを上記②～④の設定を行います。2台目以降のセンサーライトでは、上記②の音色（シンボ音）目が変わります。2台目：「センサーが反応しました。（女性の声）」 3～8台目：火の焚える音

## (3) センサーライト1台に対してアラーム/チャイム複数台を増設する場合 ※電波が到達する限り、アラーム/チャイムの台数に制限はありません

- それぞれのアラーム/チャイムで上記②～④の設定を行なってください。

## 3 取付

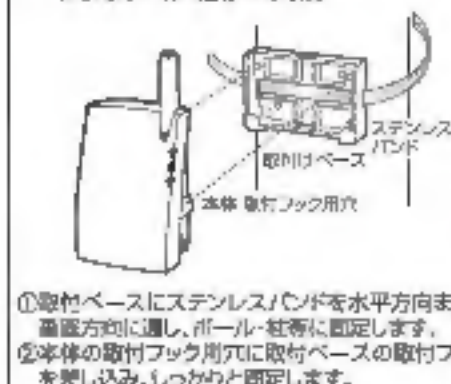
## (1) 据え置き



## (2) 取付ネジによる壁への取付



## (3) ステンレスバンド（別売：別型型ESL-SB）によるボール・柱等への取付



- センサーライトからアラーム/チャイムへの電波の到達距離は見通しで約15mですが、設置環境により、距離が短くなります。（金属製のドア、鉄筋コンクリート、金属入り石膏ボード、ワイヤー入りガラス等は、電波が非常に通りにくく、アラーム/チャイムとセンサーライトの間にそのようなものがある場合、到達距離が短くなったり動作しないことがあります。）
- センサーライトとアラーム/チャイム間の距離が近過ぎる場合や、2台以上のアラーム/チャイムを至近距離に設置した場合、電波の相互干渉により音が鳴らない場合があります。このような場合には、各機器間を離して設置してください。
- アラーム/チャイムの設置場所を決め、取付ネジやステンレスバンド（別売）で固定する前に、センサーライトからの電波がアラーム/チャイムに到達するか確認を行なってください。もし到達しない場合は、上記のような電波障害を避け、アラーム/チャイムやセンサーライトの取付位置を変更してください。※15秒以内の短い間隔で送られた信号に対しては受信できない場合があります。

## 4 動作

## (1) 昼夜判別について

昼夜判別はセンサーライト内部の照度センサーによって行なっています。昼と夜の音色それぞれを有効にする場合には、センサーライトの点灯開始後夜ツマミを「夜」に設定してご使用ください。「昼」に設定すると、夜ボタンで設定した音色/音質のみが有効となります。



## (2) 動作

センサーライトが検知すると、赤色LEDが点滅し、設定した音色が設定した音量で鳴ります。  
注）センサーライトが検知し、アラーム/チャイムに信号を送った後15秒間は、センサーライトからの新たな信号はキャンセルされ音が鳴りません。（キャンセルされた場合は赤色LEDが点滅し、音は鳴ります。）

## (3) 電池の交換時期について

電池の交換時期が近づくと、赤色LEDが連続点灯（おおよそ3～7日間）し、設定した音色が鳴った後すぐ「ピピピ」と警報音が鳴ります。このような症状が出た場合はお早目に電池を交換してください。※電池を交換しても、設定していた内容はそのままになります。

## 使用上のご注意

- 本製品は非常に大きな音が発生します。聴力を傷つける原因となりますので、乳幼児の近くや耳元では絶対に鳴らさないでください。
- 本製品は雨・雪・霜に強く耐えますが、完全防水ではありませんので、多量の雨や水のかかる場所や湿気の多い場所には取り付けられません。
- 変形や故障の原因となる為、次の事にご注意ください。
  - 温度計の近くなど高温になる場所ではご使用にならないでください。
  - 本製品を分解・改造しないでください。
  - 油や煙のかかる場所での使用はおやめください。
- センサーライトからアラーム/チャイムへの電波の到達距離は見通しで約15mですが、設置環境により、距離が短くなります。（金属製のドア・鉄筋コンクリート・金属入り石膏ボード・ワイヤー入りガラス等は電波が非常に通りにくく、アラーム/チャイムとセンサーライトの間にそのようなものがある場合、到達距離が短くなったり動作しないことがあります。）
- 携帯電話やPHS、その他電波（ノイズ）を発する家電製品やOA機器の近くで使用すると、動作しなかったり誤動作する場合があります。

## 安全上のご注意

- 電池は乳幼児の手の届かないところに置き、万一電池を飲み込んだ場合はすぐに医師に相談してください。
- 電池の取り扱いには、次の事にご注意ください。
  - 電池の②の方向を正しく入れてください。
  - 古い電池と新しい電池、種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。
  - 長時間の使用にならない時は、乾電池を取出してください。
  - 電池は充電しないでください。
- 電池のアルカリ液が目に入ったり、皮膚や衣服に付着したときは、失明やケガの恐れがありますのでこすらずすぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。